

ろう教育科学会第67回大会の開催について(お知らせ)

ろう教育科学会理事長 廣瀬 宜礼

第67回大会実行委員長 廣瀬 宜礼

1. 大会の概要・案内

(1) 会 期:2025年 8 月16日(土)~17日(日)

(2) 会 場:大阪府社会福社会館

〒542-0012 大阪府大阪市中央区谷町 7 丁目 4-15

(地下鉄谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」駅/地下鉄谷町線・千日前線「谷町九丁目」駅)

(3) 主 催:ろう教育科学会

(4) 後 援:大阪府教育委員会(申請予定)、大阪市教育局(申請予定)

(5) 日 程

9:30		9:50		10:00		11:40		12:00		13:00		15:10		15:20		16:30	
16日 (土)	受付	開会 行事	研究発表 ①		総会	昼食	研究発表②		休憩	第24回ろう教育 国際会議 速報					懇親会		

8:45		9:00	11:30	
17日 (日)	受付	シンポジウム		閉会 行事

2. 大会テーマ

「教室から国際動向を捉える」

テーマ設定理由:

本会の年次大会では、これまで「ダイバーシティ」(60 回大会)、「持続可能性」(65 回大会)に代表されるように、少し先の聴覚障害児教育を見通すことを意識した大会テーマを設定してきました。ここには、聴覚障害児教育の現場教員、研究者、福祉関係者、行政関係者など、幅広い参加者が、多様な視点から聴覚障害児教育の少し先の在り方を模索することができるよう、ろう教育科学会としても視野を広げたいという考えがあります。第67回大会では「教室から国際動向を捉える」をテーマに設定しました。2025 年7月には、第 24 回ろう教育国際会議がイタリアで開催されます。この教育をめぐる国際動向はどうなっているのか、教育制度やニーズに応じたプログラム、教育へのアクセス、早期介入の状況、人工内耳と補聴器による聴覚活用、手話とろう者のアイデンティティなどの国際的な状況を知り、日々私たちが教室で向き合う課題に対して還元できるものは何かを考えてみることは重要なことだと思います。

3. 第 24 回ろう教育国際会議 速報(1日目午後)

【報告概要】

第 24 回ろう教育国際会議(International Congress on the Education of the Deaf / ICED 2025)が、2025 年 7 月 7 日から 11 日まで、イタリアのローマで開催されます。ろう教育国際会議は、5年に1度開催される、長い歴史と影響力のある会議です。1880 年の第 2 回ミラノ会議では手話の使用を禁じる決議があり、2010 年の第 21 回バンクーバー会議ではミラノ会議での決議が退けられました。第 24 回会議では「More than words」がテーマとして設定され、ろう教育に関連する諸課題について最新の知識や経験を共有することがめざされています。本企画では、第 24 回会議に参加する理事による報告を通してろう教育の国際動向を捉え、教育現場である教室にその知識と情報を還元することを目的とします。

報告者:中島武史(兵庫教育大学 准教授)

4. シンポジウム(2日目)

(1) テーマ「多言語化するろう教育 ～日本語/手話/外国にルーツのある子どもの母語～」

(2) コーディネーター

中島武史 (兵庫教育大学)

沼田 潤 (相愛大学)

(3) シンポジスト

西垣 正展(滋賀県立聾話学校)

武居 渡 (金沢大学)

古田 弘子(尚絅大学)

【シンポジウム概要】

現在、聴覚障害児教育の現場は多言語化している。本シンポジウムでは、聴覚障害児教育の文脈で多言語化の意味を考えます。人工内耳や補聴器は、保有聴力を活用して日本語のインプットを高めます。日本語とは異なる言語である手話を第一言語として生活する聴覚障害児がいます。特別支援教育という枠組みの中、現場では異なる2つの言語と日常的に接しています。また、外国にルーツのある聴覚障害児たちも各地で教育を受けており、中国語やフィリピン語などを家庭の言語とするケースもあります。従来の日本語と手話だけでなく、聴覚障害児教育の現場はさらなる多言語化の時代を迎えています。今回は、国際動向も踏まえつつ、外国にルーツのある聴覚障害児の指導経験がある教員の立場、手話獲得と日本語指導における手話活用を研究する立場、南アジア圏の障害児教育研究の立場から報告と話題提供を行い、聴覚障害児教育の多言語化について議論します。

5. 研究発表

聴覚障害児教育に関する研究を募集します。

口頭発表:質疑応答を含め 20-30 分程度の予定です。発表時間は演題の本数により増減します。

※プログラムの関係上、発表は最大 11 名までとします。

(1) 申込み方法

ろう教育科学会ホームページ <https://rokyoiku-hp.normanet.ne.jp/> の「研究発表申込み」から申込みをしてください。その際、500 字程度の要旨が必要です。

※お申込み後、折り返し確認の連絡をします。

※2日を過ぎても連絡がない場合には、お手数ですがメールでご連絡ください。

(2) ご注意

- ・研究発表者は、連名発表者も含め、ろう教育科学会会員であることが必要です。
- ・非会員の方が発表を希望される場合には、大会前に入会手続きをお願いいたします。

(3) 研究発表受付期間：2025 年 5 月 10 日（土）～7月 5 日（土）23 時 59 分まで

- ・受付期間後は、申込みフォームを閉鎖します。
- ・締め切り後、要旨に基づく選考を行い発表の可否を通知します。

(4) 資料集原稿

大会資料集に発表要旨を掲載しますので、以下の通り原稿を作成し提出してください。

- ・ページ数：A4版 2 ページ

※なお、資料集原稿は機関誌『ろう教育科学』にも掲載します。大会終了後、発表者には資料集原稿を機関誌用 B5版に転載するための編集作業を依頼します。

※必ず、ろう教育科学会ホームページから「大会資料集テンプレート」をダウンロードして作成してください（Word 形式）。

※提出方法：rokuyoiku.p@gmail.com までメール添付でお送りください。

※提出期限：2025 年7月 27 日（日）23 時 59 分まで

※期日を過ぎた場合、題名・名前・所属のみ記載し、白紙原稿で掲載します。

※当日、配付資料がある場合には100部ご用意下さい。会場での印刷はできませんので、ご了承ください。

5. 参加申込み方法

※事前申込期間：4月21日（月）～8月9日（土）

ろう教育科学会ホームページ <https://rokuyoiku-hp.normanet.ne.jp/> より申込みフォームに進み、申込みをすることができます（「ろう教育科学会」で検索可能です）。

※右の QR コードからも参加申込みのサイトを取得することができます。

※フォームからの申込みの場合には、お申込みに入力いただいたメールアドレス

にお申込み受付の自動返信が送られます。自動返信が届かない場合には、お申込みいただいたアドレスが間違っている可能性があります。その場合には、再度お申込みいただくか、問い合わせ先アドレスにご連絡ください。

※懇親会の当日申込は、原則できません。

※懇親会のキャンセルは原則できません。



〈重要〉

- ・大会資料集は各自ろう教育科学会ホームページからダウンロードして当日ご持参ください。
- ・大会資料集のダウンロード方法については大会参加者に別途ご連絡させていただきます。
- ・原則として大会当日会場での資料の配布は行いません。ご了承ください。
- ・会場では Wi-Fi の使用ができません。必ず事前にダウンロードしておいてください。

6. 参加費等について

(1) 大会参加費

	会員	非会員	学生
事前振込支払い	5,000 円	5,500 円	1,500 円
当日支払い	6,000 円	6,500 円	2,000 円

(2) 懇親会参加費 6,000 円(懇親会の参加申込の締め切りは、7月末日とさせていただきます。必ず大会参加費と一緒に振込みください。)

※大会参加費の振り込みが確認できた段階で大会参加申込み確定となります。大会参加費の振り込みが確認できましたらメールで参加確定のご連絡をさせていただきます。

※振り込み時には必ず申込者の名前を入力してください。

※一度振り込まれた参加費、懇親会参加費は原則返金できません。

(3) 振り込み方法

【振り込み用紙使用の場合】

口座番号:00920-0-13366

加入者名:ろう教育科学会 編集部(ロウキョウイクカガクカイ ヘンシュウブ)

銀行名:ゆうちょ銀行

【ゆうちょ銀行以外の銀行口座からの振り込みの場合】

銀行名:ゆうちょ銀行

金融機関コード:9900 店番:099

預金種目:当座 店名:〇九九 店(ゼロキュウキュウ店)

口座番号:0013366

※入会を希望される方は、ろう教育科学会ホームページ <https://rokyoiku-hp.normanet.ne.jp/> からお申込みください。入会手続き中であれば会員としてお申込みいただけます。

※振込手数料は、申込みの方のご負担となりますのでご了承ください。

7. 情報保障について

本大会における情報保障は、手話通訳となっています。その他、何かご要望がございましたら、申込フォームの備考欄にご記入ください。

8. 問い合わせ

大会に関するお問い合わせは、すべてメールでお願いします。お問い合わせに対して2、3日中にご返信する予定ですが、1週間を過ぎても返信がない場合には再度ご連絡くださいますようお願いいたします。なお、大会の詳細(研究発表者等)は後日学会ホームページにて掲載いたしますので、そちらをご確認くださいようお願いいたします。また、大会の開催を急遽変更または中止する場合は本学会ホームページにてお知らせいたします。

ろう教育科学会 副理事長 小林知史 宛

問い合わせ先アドレス: roukyouikukagakukaitaikai@gmail.com